

令和2年度「近未来ハイスクール」をオンラインで実施

3月16日（火）1時間目～4時間目にアクティブ・ラーニング教育の一環で、1学年全員を対象に六つの情報処理教室を活用し、社会の第一線で活躍する多様な社会人との対話を通じた学びをオンライン環境で実施しました。



キャリア教育プログラム「近未来ハイスクール」を通して、実社会で活躍し多様な経験を有する企業の方と双方向の対話（ダイアログ型）をオンラインで行いました。多様な生き方や経験をしてきた魅力的な大人たちと本音で語り合うことで、生徒一人ひとりに“何かの気付き”を得るきっかけの場となったようです。



生徒に働く楽しさややり甲斐、仕事への情熱を熱く伝えてくれました。講師の方々はそのキャリアを題材に高校卒業後の進路や今の仕事を選んだ（至った）理由、そして現在に至るまでの苦労や失敗等をリアルに語る中で、生徒の興味・関心を引き出してくれました。

一学年の生徒は将来の職業選択に結びつけるだけでなく、その為は何をすべきか、何が必要かを考える良い機会になりました。

